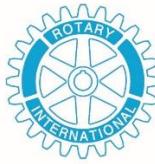


# 千里メイプル ロータリークラブ

創立 1998年6月13日



例会日 毎週木曜日 18時30分  
例会場 ホテル阪急 エキスポパーク  
会長 水本 徹  
幹事 山本 友亮  
会報委員長 山本 雅之

2017-2018年度 RI テーマ

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE  
(ロータリー：変化をもたらす)

会長 イアン H.S. ライズリー

| 2018年3月1日発行 会報第918号 |

## 今週のプログラム

(2018年3月1日 第918回例会)

「免 疫 の お 話」

担当： 西本 詩子 会員 |

## 次週のプログラム

(2018年3月15日 第919回例会)

「盲 腸 線 2」

担当： 相原 正雄 会員 |

## 第917回例会 (2018年2月22日) の記録

### <会長の時間>

水本 徹会長

現在、介護の問題が話題になるほど、人類の寿命が伸びてきていますが、学者の調べでは、4000年昔の人類の寿命は18歳位だったそうです。他の哺乳動物とともに原野を駆け巡っていたころの寿命です。

では、他の哺乳動物の寿命が4000年前と殆ど変わらないのに、人類だけがどうして長生きするようになったのでしょうか？ それは、人類だけが考える動物になったからだと言われています。二本足で立つことを覚えた時、歩くために必要な前足を何に使おうかと考えたのが人間の「考えること」の始まりだそうです。

やがて火を使うことを考え出した人間は、とめどなくその思考力を発達させました。「考える人」「人間は考える葦である」「我思うゆえに我あり」など言葉を借りるまでもなく考えることは他の動物にはない唯一の特徴であり、ついに現代の科学技術文明まで発達しました。

ところが、最近は技術の進歩により、あまりにも便利な生活環境の中で、考える習慣がおろそかになっている恐ろしい現象が見え始めてきました。

テレビは向こうから目に飛び込んできますし、思考を必要としません。

時間もデジタルでないと時間が分からない小学生も増えてきていると言います。

こんなことでは、人類はますます恍惚老人ばかりが増え、昔の短命時代へ逆戻りしてしまうかもしれないとの懸念が生じます。

何でもよいので、毎日何か一つ、真剣に考えるようにしましょう。  
それが若さを保つ最大のポイントで長寿の秘訣でもあるようです。

<お客様>

なし

<出席報告>

岸上 和典出席担当

会員数（内出席免除会員 1 名） 20 名  
本日の出席者数（内免除会員 1 名） 16 名  
（内名誉会員 0 名）  
本日の出席率 80.00%  
前々回（2月8日）の修正出席率 89.47%

<ロータリーソング>

全会員

♪スキー♪

<ピアノ演奏>

近藤 美里さん

- 1 Moon River
- 2 太陽がいっぱい
- 3 Will

<幹事報告>

山本 友亮幹事

1. 2月17日開催のIM2組ロータリーデーの開催・参加協力へのお礼状が届きましたので回覧致します。合わせまして当RCからの当日出欠記録もホストクラブ高槻RCより連絡がありました。
2. 前米山奨学生 ラカボサ・クレラさんより母国フィジーで開催される「ビジネス開発と投資のワークショップ」へのお誘いと日本企業へのお声掛けのお願いがありましたので回覧致します。  
(回覧2枚目は英文、3枚目はクレラさんからのメールです)
3. 2018学年度に当クラブがお世話をする米山奨学生が決定いたしました。  
金 東河 (キム ドンハ) さん  
大阪大学 地球総合工学 修士 韓国籍の男性です。

<お誕生日お祝い>

高尾 修 SAA

2月10日 山本 友亮会員  
2月21日 水島 洋会員

<ファインセッション>

松田 親男会員

16,440円の奉仕金が集まりました。

<卓 話>

## 私と山登り

山下聰一郎会員

子供の頃の山登りとは遊びであり、春にはウド、ワラビ,ゼンマイ、タケノコ、などを取りに山に行き、秋にはアケビ、栗、自然薯などを探して山歩きをしていました。

私が初めて登山らしきものしたのは、金剛山への雪中登山でした。（木下吉宏会員が金剛山の話をしてくださいますが、大阪側から登られていると思います）皆様もご存じのように近畿では一番高い山の一つで大阪府と奈良県に股がっています、

私は五條市から登り始めたわけですが、登りがきつく汗をかきながら頂上までたどり着きました（頂上は奈良県になります）。そこは残雪の残る寒いところで、持ってきた「おにぎり」がコチコチなって食べられませんでした。「歯の根が合わない」という言葉を実感として知りました。

第2回目は、やはり高校時代にいった天城山です

天城山は伊豆半島で一番高い山で万二郎岳、万三郎岳などの山の総称で、天城連山です、登山口は天城峠にあります（川端康成の伊豆の踊り子という物語の中にも出てきます）

そこからトンネルを抜けると下田へ行くわけですが、我々はその脇の山道を歩いて八丁池まで行き、キャンプの予定で歩きはじめました。途中で道に迷い竹やぶの中をさまよい池に到着したのは夕暮れが迫るころでした。テントを張りキャンプの用意をしていたところ、他のグループが夕食の準備をしていて、カエルを素揚げにしているので食べていいことなので喜んで食べました。後で聞いたところ天然記念物のカエルだったようです。

翌日は晴天で大室山を目指して出発です、後ろには富士山の全景が見え、前には伊豆七島がすべて見える絶景は今でも瞼に残っています。大室山の国民宿舎で泊りました。

第3回目は富士登山です、大学の友人と富士登山の計画を立てるため集まりワイワイ言いながら計画しました（みんなで一緒に計画を作成することが楽しいことも知りました）。

国鉄で富士吉田まで行きバスで5合口まで行き山小屋で泊り翌朝出発、8合目まで登ったところで高山病になりそのまま下山することとなりました。

第4回目は穂高連峰を縦走しました。松本市まで国鉄で行きバスで上高地に到着、1泊し、翌朝唐沢ヒュッテまで登り山小屋で泊り、穂高を縦走し上高地に下山しました。下山の途中おしっこがしたくなり谷に向かってしようとすると膝がガクガクくしてできませんでした。これが「膝が笑う」ということだと知りました。今は会社勤めをやめましたので、運動のため、箕面の山を歩くようになりました。以上が私の山登りです。

<SAA 報告>

岸上 和典 SAA

※スマイルボックス

黒川会員 カゼのようです。  
西本（明）会員・西本（詩）会員 コメントなし

※ロータリー財団

水島会員 2週間欠席のお詫び。  
黒川会員 女子パシュート 感動しました。  
藤田会員 やっと暖かくなってきました。  
西本（詩）会員 コメントなし

※米山記念奨学会

黒川会員 春よ来い!!  
藤田会員 今日はネコの日です。  
木下（健）会員 山下会員 卓話楽しみです。  
渡邊会員・高尾会員 コメントなし

※ラオス基金

水本会長 松田会員殿 本日の卓話担当ご苦労様です。  
藤田会員 3月ラオスです。岸上会員お世話になります。  
黒川会員 ラオスに行く人、いいなあ～!!  
相原会員・高尾会員・渡邊会員 コメントなし

※メイプル基金

山本会員 水島さん お帰りなさい。  
黒川会員 寒気がしました!!  
高尾会員 山下会員 卓話よろしく!  
藤田会員 山下会員 卓話よろしくお願ひします!!  
松田会員 一日中、段ボールの箱詰めで疲れました。早引きします。  
山下会員・西本（明） コメントなし

[<編集後記・追加情報・ チョット一言・ライブラリー・etc>]

【文責 松田 親男】